

就労継続支援A型事業所におけるスコア表（全体）

事業所名	NPO法人RITARM
住所	大阪府中央区南久宝寺町4丁目6-10 FUKUE. BLD7F
電話番号	06-4708-7576

事業所番号	2719402196
管理者名	吉本 香織
対象年度	R5年度

(I) 労働時間		40 点
①1日の平均労働時間が7時間以上		
②1日の平均労働時間が6時間以上7時間未満		
③1日の平均労働時間が5時間以上6時間未満		
④1日の平均労働時間が4時間30分以上5時間未満		
⑤1日の平均労働時間が4時間以上4時間30分未満	○	
⑥1日の平均労働時間が3時間以上4時間未満		
⑦1日の平均労働時間が2時間以上3時間未満		
⑧1日の平均労働時間が2時間未満		
①90点 ②80点 ③65点 ④55点 ⑤40点 ⑥30点 ⑦20点 ⑧5点		

(II) 生産活動		40 点
①過去3年の生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
②過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がそれぞれ当該各年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
③過去3年の生産活動収支のうち前年度における生産活動収支のみが前年度に利用者に支払う賃金の総額以上	○	
④過去3年の生産活動収支のうち前々年度における生産活動収支のみが前々年度に利用者に支払う賃金の総額以上		
⑤過去3年の生産活動収支のうち前年度及び前々年度の各年度における生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		
⑥過去3年の生産活動収支がいずれも当該各年度に利用者に支払う賃金の総額未満		
①60点 ②50点 ③40点 ④20点 ⑤-10点 ⑥-20点		

(III) 多様な働き方（※）		15 点
①免許・資格取得、検定の受検奨励に関する制度		
就業規則等で定めている	○	
②利用者を職員として登用する制度		
就業規則等で定めている	○	
③在宅勤務に係る労働条件及び服務規律		
就業規則等で定めている	○	
④フレックスタイム制に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑤短時間勤務に係る労働条件		
就業規則等で定めている	○	
⑥時差出勤制度に係る労働条件		
就業規則等で定めている		
⑦有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度		
就業規則等で定めている		
⑧傷病休暇等の取得に関する事項		
就業規則等で定めている		
小計（注1）		5 点
（※）8項目の合計点に応じた点数 （注1）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		

(IV) 支援力向上（※）		5 点
①研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会		
参加した職員が1人以上参加している	○	
②研修、学会等又は学会誌等において発表		
1回以上の場合		
③視察・実習の実施又は受け入れ		
いずれか一方のみの取組を行っている		
④販路拡大の商談会等への参加		
1回以上の場合	○	
⑤職員の人事評価制度		
人事評価結果に基づき定期的に昇給を判定する制度を設け、全ての職員に周知している	○	
⑥ピアサポーターの配置		
ピアサポーターを職員として配置している		
⑦第三者評価		
過去3年以内の福祉サービス第三者評価を受審しており、結果を公表している。		
⑧国際標準化規格が定めた規格等の認証等		
都道府県知事が適当と認める国際標準化規格が定めた規格その他これに準ずるものの認証を受けている		
小計（注2）		3 点
（※）8項目の合計点に応じた点数 （注2）5以上：15点、4～3：5点、2点以下：0点		

(V) 地域連携活動		10 点
地域の事業者と連携した付加価値の高い商品開発、企業や官公庁等での生産活動等地域社会と連携した活動を行い、その結果をインターネット等により公表している	○	
1事例以上ある場合：10点		

(VI) 経営改善計画		0 点
経営改善計画の提出を求められていない。または、経営改善計画の提出を求められているが、指定された期日までに提出している。	○	
期限内に提出していない場合：-50点		

(VII) 利用者の知識・能力向上		0 点
前年度において、就労継続支援A型事業所等が利用者の知識及び能力の向上に向けた支援を行い、当該支援の具体的な内容を記載した報告書を作成し、インターネットの利用その他の方法により公表している。		
1事例以上ある場合：10点		

項目	点数
労働時間	5点 20点 30点 40点 55点 65点 80点 90点
生産活動	-20点 -10点 20点 40点 50点 60点
多様な働き方	0点 5点 15点
支援力向上	0点 5点 15点
地域連携活動	0点 10点
経営改善計画	0点 -50点
利用者の知識・能力向上	0点 10点

合計	110 点 / 200点
----	-----------------

## 就労継続支援A型事業所におけるスコア表（実績Ⅰ～Ⅳ、Ⅵ）

## (Ⅰ) 労働時間

前年度（令和5年度）

雇用契約を締結していた全ての利用者における延べ労働時間	10,300.6	時間	雇用契約を締結していた延べ利用者数	81	人	利用者の1日の平均労働時間数	4.3	時間
-----------------------------	----------	----	-------------------	----	---	----------------	-----	----

## (Ⅱ) 生産活動

会計期間（令和4年12月～令和6年3月）

前々々年度（年度）

生産活動収入から経費を除いた額	円	利用者に支払った賃金総額	円	収支	円
-----------------	---	--------------	---	----	---

前々年度（令和4年度）

生産活動収入から経費を除いた額	円	利用者に支払った賃金総額	円	収支	円
-----------------	---	--------------	---	----	---

前年度（令和5年度）

生産活動収入から経費を除いた額	10,713,736	円	利用者に支払った賃金総額	10,713,227	円	収支	509	円
-----------------	------------	---	--------------	------------	---	----	-----	---

## (Ⅲ) 多様な働き方

前年度（令和5年度）における取組（全体表「(Ⅲ) 多様な働き方」の各項目において「就業規則等で定めている」と選択した場合に記載）

## ① 免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度

◎ 免許・資格取得、検定の受検勧奨に関する制度を定めている

## ② 利用者を職員として登用する制度

◎ 利用者を職員として登用する制度を定めている

## ③ 在宅勤務に係る労働条件及び服務規律

在宅勤務に係る労働条件及び服務規律に関する制度を定めている

## ④ フレックスタイム制に係る労働条件

◎ フレックスタイム制に係る労働条件を定めている

## ⑤ 短時間勤務に係る労働条件

◎ 短時間勤務に係る労働条件を定めている

## ⑥ 時差出勤制度に係る労働条件

◎ 時差出勤制度に係る労働条件を定めている

## ⑦ 有給休暇の時間単位取得又は計画的付与制度

◎ 有給休暇の時間単位取得または、計画的付与制度を定めている

## ⑧ 傷病休暇等の取得に関する事項

◎ 傷病休暇等の取得に関する事項を定めている

## (Ⅳ) 支援力向上

前年度（令和5年度）における取組（全体表「(Ⅳ) 支援力向上」の各項目に取組あり選択とした場合に記載）

## ① 研修計画に基づいた外部研修会又は内部研修会

◎ 研修計画を策定している   
 ◎ 外部研修、もしくは内部研修を1回以上実施している。

※ 研修名 令和5年度 就労支援力向上セミナー  
 研修講師 株式会社インサイト 関原 深  
 実施日・受講者数 3月 26日 2人

## ② 研修、学会等又は学会誌等において発表

◎ 研修、学会等又は学会誌等において1回以上発表している

※ 研修、学会等名  
 実施日 月 日  
 ※ 学会誌等名  
 掲載日 月 日  
 発表テーマ

## ③ 視察・実習の実施又は受け入れ

◎ 先進的事業者の視察・実習の実施している  
 もしくは、他の事業所の視察・実習を受け入れている

※ 先進的事業者名  
 実施日/参加者数 月 日 人  
 ※ 他の事業所名  
 実施日/参加者数 月 日 人

## ④ 販路拡大の商談会等への参加

◎ 販路拡大の商談会や展示会等へ1回以上参加している。

※ 商談会等名 SECURITY SHOW大阪  
 主催者名 日本経済新聞社、テレビ大阪  
 日時 7月 20日  
 内容 カメラ等の製品について

## ⑤ 職員の人事評価制度

◎ 職員の人事評価制度を整備している   
 ◎ 当該人事評価制度を周知している

人事評価制度の制定日 2023年 2月 21日  
 人事評価制度の対象職員数 3名  
 うち昇給・昇格を行った者 0名  
 当該人事評価制度の周知方法  
 就業規則

## ⑥ ピアサポーターの配置

◎ ピアサポーターを配置している   
 ◎ 当該ピアサポーターは「障害者ピアサポーター研修」を受講している

※ 配置期間 月 日～月 日  
 就業時間  
 職務内容

## ⑦ 第三者評価

◎ 前年度末日から過去3年以内に福祉サービス第三者評価を受けている

※ 評価を受けた日 月 日  
 第三者評価機関

## ⑧ 国際標準化規格が定めた規格等の認証等

◎ ISOが制定したマネジメント規格等の認証等を受けている

※ 認証を受けた日 月 日  
 規格等の内容

## (Ⅵ) 経営改善計画

◎ 指定権者である都道府県（指定都市・中核市）へ、経営改善計画書へ提出した。

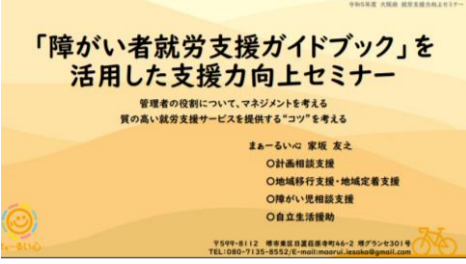

※ 受理日 2023年 5月 15日

## 就労継続支援 A 型事業所における外部研修実施状況報告書

事業所名	RITARM
住 所	大阪市中央区南久宝寺町4丁目6-10 FUKUE.BLD7F
電話番号	06-4708-7576

事業所番号	2719402196
管理者名	吉本 香織
対象年度	令和5年度

### 外部研修実施の概要

<p>&lt;研修内容&gt;</p> <p><b>内容</b>            令和5年度 就労支援力向上セミナー</p> <p><b>実施日程</b>        R6.3.26</p> <p><b>受講者</b>           福井・山根</p>	<p>&lt;研修の様子&gt;</p> <div style="text-align: center;">  </div> <div style="display: flex; justify-content: space-around; margin-top: 10px;"> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; text-align: center;"> <small>申込番号</small> 10804225         </div> <div style="border: 1px solid gray; padding: 5px; text-align: center;"> <small>申込番号</small> 99721785         </div> </div>
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>管理者と支援員の間で立てる立場として、円滑に事業所の運営を進めていき、質の高い就労支援サービスを提供できるよう、管理者から支援員への指揮や対応方法などどうすれば良いかを学び全体に共有するため。</p>	<p>対面での研修に参加ができなかったため、オンラインでの研修への参加となりました。実際に行われた研修の録画の動画視聴だったため、会場を訪れた方々（社外の方）とワークには参加することができませんでした。</p> <p>約2時間の研修の中で、わからないところは動画を制して調べてから進み、ワークの時間は2人でワークを行った。その後、研修の重要なポイントをまとめて社内に共有を行った。</p>
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>マネジメント方法を再確認できた。また、管理者としてのありがただけでなく、就労支援の理念・地域連携の重要性についても学びました。ストレングスモデルの支援については、実践できるよう共有し徐々にご本人の力を伸ばしていけるように支援できる環境を提供していきたいと思う。</p>	<div style="text-align: right;">  </div>

### 連携先の企業等の意見または評価


--	--	--	--

連携先企業名	大阪府就労支援力向上セミナー	担当者名	
--------	----------------	------	--

## 就労継続支援 A 型事業所における地域連携活動実施状況報告書

事業所名	NPO法人RITARM	事業所番号	2719402196
住所	大阪市中央区南久宝寺町4丁目6-10 FUKUE.BLD7F	管理者名	吉本香織
電話番号	06-4708-7576	対象年度	R5年度

## 地域連携活動の概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>活動場所 小島興産所有のビル</p> <p>実施日程 2023/10/13</p> <p>実施した生産活動・施設外就労の概要 ビルの清掃</p> <p>利用者数 等 1名</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> <p>活動の様子の写真</p>  <p>活動内容の追加コメント</p> <p>地域企業と連携し、仕事を行っていくことにより利用者さんには一般就労により近い就労経験を得ることができたと思う。</p> <p>ビルなどの清掃では連携している会社の方以外にもそのビルを利用している方にも出会う場面があるので、よい機会になったと考える。</p> <p>一般の就労に近いことや地元企業との連携した作業になること、人員の需要が高くない作業であることから業務可能な方が限られており、なかなか大勢の方にこの経験をさせてあげられないところが課題点だと考える。</p>
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>地域連携活動のねらい 地元の一般企業から業務委託を受け仕事をすることにより一般就労により近い就労経験を積むこと</p> <p>地域にとってのメリット 人員不足の解消</p> <p>対象者にとってのメリット 一般就労に近い経験を得るだけでなく、支援員以外とのコミュニケーションもとることができる</p>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>実施した結果 一般就労に近い経験を利用者さんにしていたことができ</p> <p>得られた成果 一般就職ができた利用者さんもいた</p> <p>課題点 施設外の就労に行ける人が限られてくる</p>	

## 連携先の企業等の意見または評価

<p>キレイに清掃いただいています。</p> <p>現在は1名でいくつかのビル清掃をお願いしておりますので、もう何名か清掃の業務をしていただきより利用者さんと交流できたらと思います。</p> <p>また利用者さんにとってよい影響を与える場になれば良いと思います。</p>			
連携先企業名	株式会社 小島興産	担当者名	

小島興産株式会社  
代表取締役 小島清利

